

# 「まん延防止等重点措置」について

## ■ 終了する区域：18都道府県（～3/21）

北海道、青森県、茨城県、栃木県、群馬県、  
埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、石川県、  
岐阜県、静岡県、愛知県、京都府、大阪府、  
兵庫県、香川県、熊本県

「まん延防止等重点措置」終了後も、基本的対処方針に基づき、地域の感染状況やオミクロン株の特徴を踏まえた感染防止策等を引き続き実施する。

# オミクロン株の特徴を踏まえた感染防止策について

感染力が強いオミクロン株の特徴を踏まえ、学校、保育所等、高齢者施設、事業者等においては、以下のとおり、**感染防止策を強化**していただくようお願いします。

## 【学校等における主な対策】

- 特に、音楽における室内近距離で行う合唱やリコーダー等の演奏、体育における児童生徒が密集する運動等の**感染リスクが高い教育活動**については、基本的には**実施を控える**。
- 児童生徒等の発達段階等を踏まえた**時差登校や分散登校、オンライン学習を組み合わせたハイブリッドな学習形態の実施**。
- 発熱等の症状がある教職員の休暇取得の徹底や、教職員に対する早期のワクチンの追加接種等を行う。
- 部活動等における感染リスクの高い活動の制限等を行う。

## 【保育所等における主な対策】

- できるだけ**少人数のグループに分割**するなど、感染を広げない保育の実践。
- 保護者が参加する行事の延期等を含めて**大人数での行事を自粛**。
- 発育状況等からマスクの着用が無理なく可能と判断される児童については**可能な範囲でマスク着用を推奨**。  
(ただし、**2歳未満児のマスク着用は奨めず、低年齢児については特に慎重に対応**)
- マスクを着用する場合には、子どもの体調変化に十分注意するほか、本人の調子が悪い場合などは無理して着用させる必要はないこと。  
また、一律に着用を求めたり、児童や保護者の意図に反して実質的に無理強いしないこと。
- 発熱等の症状がある児童の登園自粛等を徹底
- 発熱等の症状がある職員の休暇取得の徹底や、職員に対する早期のワクチンの追加接種等を行う。

## 【高齢者施設における主な対策】

- 利用者及び従事者に対するワクチン追加接種を速やかに実施
- マスク着用、送迎時の窓開け、**発熱した従業員の休暇等**、「介護現場における感染対策の手引き」に基づく対応を徹底。
- 面会者からの感染を防ぐため、**オンラインによる面会の実施**も含めて対応を検討。
- 通所施設においては、動線の分離など、感染対策を更に徹底。

## 【事業者における主な対策】

- 職場への出勤に関して、在宅勤務（テレワーク）の活用等による**出勤者数の削減の目標を前倒し**で設定。
- 休憩室、更衣室、喫煙室等における飲食や会話の自粛、使用人数に応じた定期的な換気、三密回避を徹底。
- 食堂や寮など、職員の交わりが想定される場面での対人距離の確保、適切な換気、共有部分の消毒を徹底。
- 事業継続が求められる業種に係る業務継続計画（BCP）の確認等を進める。

※赤下線部は、3/17に変更された基本的対処方針を踏まえ追加

# 新型コロナウイルス感染者数等の推移（日毎）（令和3年12月31日～令和4年3月18日）

(人)

(%)

**累計15,315人**  
(12月31日以降の累計11,148人)

※重症・中等症者の推移（1週間毎）

	2/18	2/25	3/4	3/11	3/18
重症	9人	9人	6人	2人	3人
中等症	37人	27人	31人	23人	7人

350

300

250

200

150

100

50

0

70

60

50

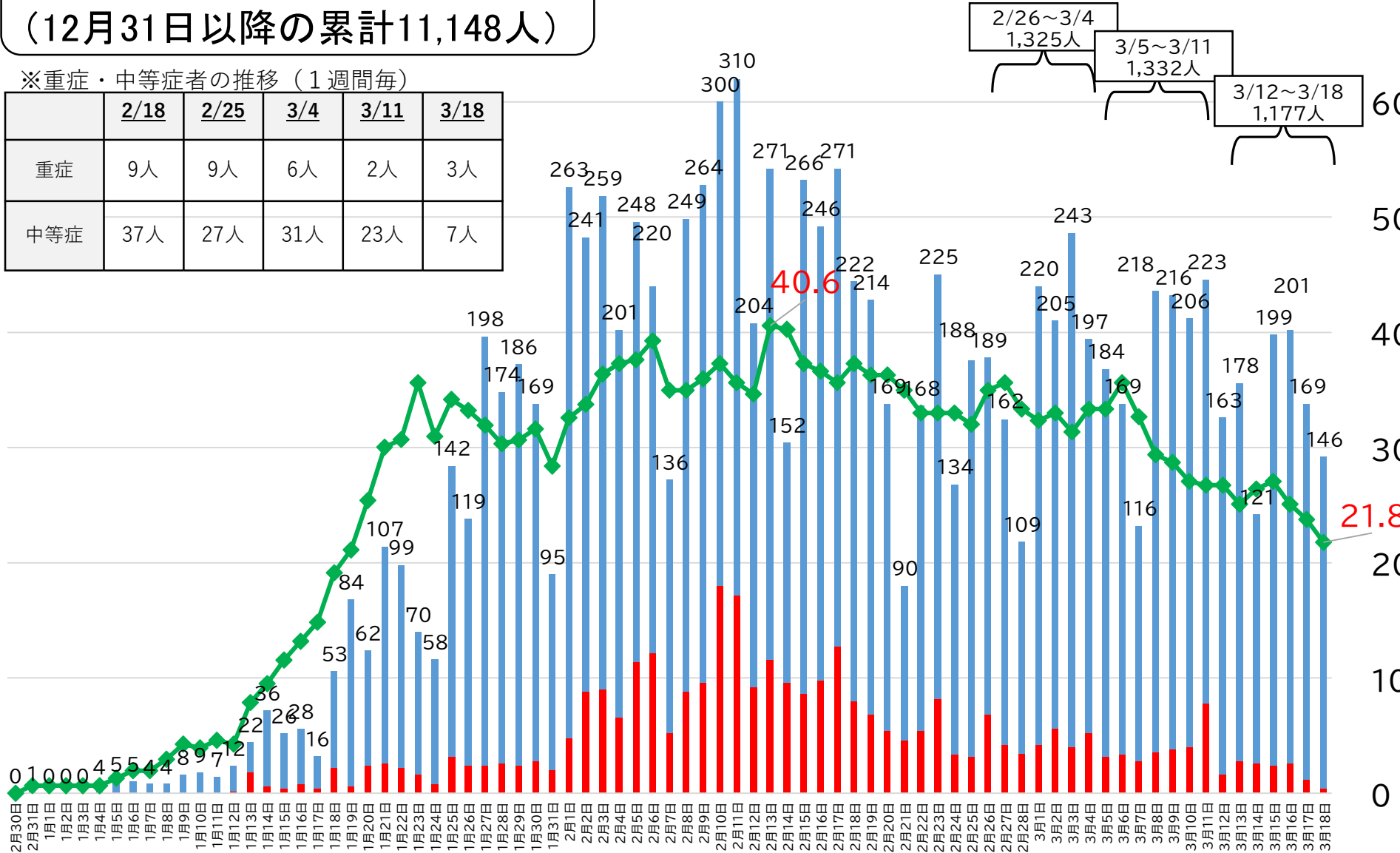
40

30

20

10

0



報道発表日

■ 70代以上 ■ 60代以下 ◆ 病床占有率

40.6

21.8

2/26~3/4  
1,325人

3/5~3/11  
1,332人

3/12~3/18  
1,177人

12月30日 12月31日 1月1日 1月2日 1月3日 1月4日 1月5日 1月6日 1月7日 1月8日 1月9日 1月10日 1月11日 1月12日 1月13日 1月14日 1月15日 1月16日 1月17日 1月18日 1月19日 1月20日 1月21日 1月22日 1月23日 1月24日 1月25日 1月26日 1月27日 1月28日 1月29日 1月30日 1月31日 2月1日 2月2日 2月3日 2月4日 2月5日 2月6日 2月7日 2月8日 2月9日 2月10日 2月11日 2月12日 2月13日 2月14日 2月15日 2月16日 2月17日 2月18日 2月19日 2月20日 2月21日 2月22日 2月23日 2月24日 2月25日 2月26日 2月27日 2月28日 2月29日 3月1日 3月2日 3月3日 3月4日 3月5日 3月6日 3月7日 3月8日 3月9日 3月10日 3月11日 3月12日 3月13日 3月14日 3月15日 3月16日 3月17日 3月18日

# 新型コロナウイルス感染症の 最近の患者発生状況

期間

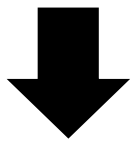
人数(10万人あたり)

うち感染経路不明数

2/26~3/4

1325人(192.3人)

532人



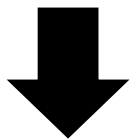
1.01倍

0.91倍

3/5~3/11

1332人(193.3人)

485人



0.88倍

0.84倍

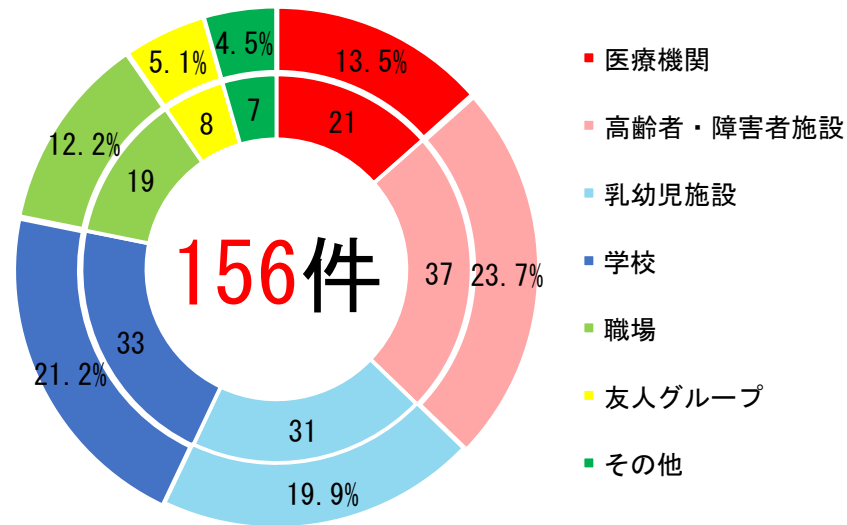
3/12~3/18

1177人(170.8人)

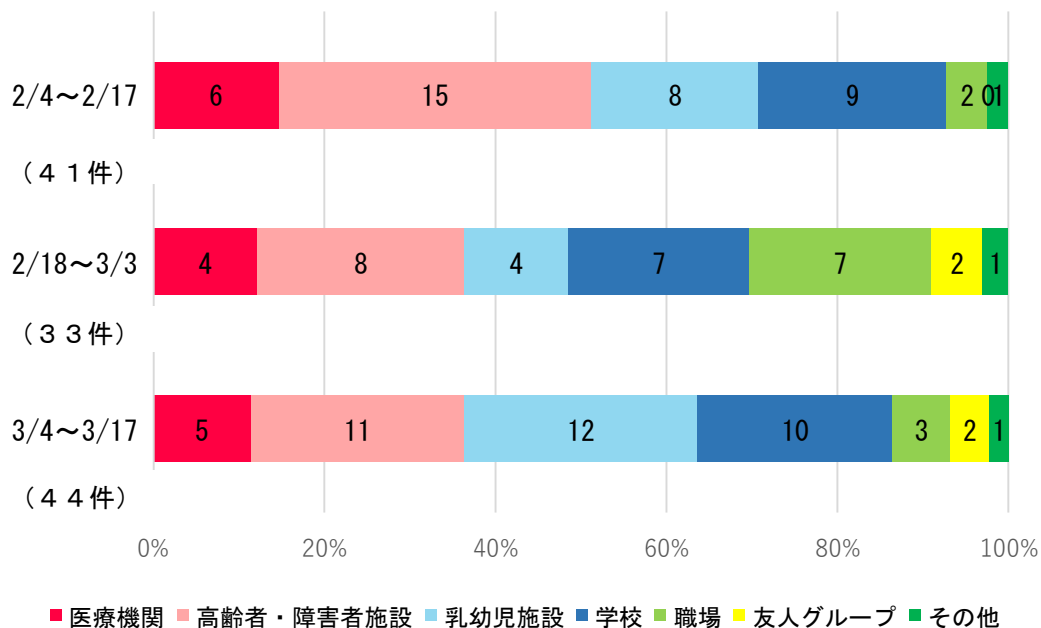
407人

# 第6波におけるクラスターの発生状況 (R4.1.5~R4.3.17)

- ◆ 第1波から現在までのクラスター発生は217件。その内、第6波における現在までの発生は156件、71.9%を占める
- ◆ 1月の発生は26件、2月の発生は75件、3月の発生は現在までに55件
- ◆ 2月中旬から発生件数は減少傾向にあったが、直近2週間は乳幼児施設や学校、高齢者施設でのクラスター件数が増加



＜2週毎のクラスター件数の推移＞



＜クラスターによる感染者数＞

発生場所	件数	感染者数
医療機関	21	864人 (患者613人、従事者251人)
高齢者・障害者施設	37	736人 (利用者481人、従事者255人)
乳幼児施設	31	343人
学校	33	337人
職場	19	184人
友人クラスター	8	49人
その他	7	57人

# 高知県の新型コロナウイルス感染症の対応目安

判断指標		県の状況（3月18日現在）	
		対判断指標	総合判断
①最大確保病床の占有率 （入院患者数/最大確保病床数）	感染観察（緑）：3%未満 注意（黄）：3%以上 <b>警戒（オレンジ）：10%以上</b> 特別警戒（赤）：25%以上 非常事態（紫）：40%以上	21.8% (66/303) うち重症用即応病床の占有率：12.5% (3/24)	<b>特別警戒</b>  ①最大確保病床の占有率及び④直近7日間の70歳以上の新規感染者数は「警戒」レベル以下となっているが、③直近7日間の新規感染者数も含め、これらの指標が継続的に低下していくかを見極める必要があることから総合判断は「特別警戒」とする。
②全療養者数	警戒（オレンジ）：490人以上 <b>特別警戒（赤）：1,260人以上</b> 非常事態（紫）：2,100人以上	1640人	
③直近7日間の新規感染者数	感染観察（緑）：140人未満 注意（黄）：140人以上 警戒（オレンジ）：420人以上 <b>特別警戒（赤）：1,120人以上</b> 非常事態（紫）：1,960人以上	3/12～3/18 全数:1177人 （うち感染経路不明数:407人）  ※前週（3/5～3/11）：1332人	
④直近7日間の70歳以上の新規感染者数	警戒（オレンジ）：70人以上 特別警戒（赤）：210人以上 非常事態（紫）：560人以上	3/12～3/18 全数:68人	
⑤感染経路不明割合 （直近7日間） ※ステージ「警戒」以上での場合に適用	警戒（オレンジ）：50% 特別警戒（赤）：50% 非常事態（紫）：50%	3/12～3/18：34.6% (407/1177)	
⑥PCR陽性率 （先週1週間）	特別警戒（赤）：5% <b>非常事態（紫）：10%</b>	3/7～3/13 24.0% (1275/5308) （衛生環境研究所以外の検査を含む）	

# 高知県における新型コロナウイルス感染症対応の目安（暫定版） 令和4年3月5日変更

判断指標 ※1	ステージ	感染観察（緑）	注意（黄）	警戒（オレンジ）	特別警戒（赤）	非常事態（紫）
	最大確保病床の占有率 〔直近7日間の新規感染者数の想定〕	3%未満 〔140人未満〕	3%以上 〔140人以上〕	10%以上 〔420人以上〕	25%以上 〔1,120人以上〕	40%以上 〔1,960人以上〕 <small>（即応病床の占有率：50%以上）</small>
国の分科会のレベル分類	レベル0 （感染者ゼロレベル）	レベル1 （維持すべきレベル）	レベル2 （警戒を強化すべきレベル）	レベル3 （対策を強化すべきレベル）	レベル4 （避けたいレベル）	
				まん延防止等重点措置相当	緊急事態措置相当	
対応方針 ※2	共通事項	<input type="checkbox"/> 「新しい生活様式」等の実践 （例）・身体的距離（1～2m）の確保 ・マスクの着用 ・手洗いや手指消毒 ・咳エチケット ・こまめに換気 ・公共交通機関では会話は控えめに ・会食の際に会話が主となる時間帯にはできる限りマスクの着用を ・食事は大皿は避けて料理は個々に ・大声での会話や「献杯・返杯」は避けて ・マスクを外してのカラオケは控えて ・テレワークやローテーション勤務 ・オンライン会議の推奨 <input type="checkbox"/> 各店舗における適切な感染対策の徹底				
	外出		「3密」の徹底回避		混雑した場所や感染リスクの高い場所への外出自粛を呼びかけ	
	休業等の要請	—	—	—	一定の業種 ※3 の休業、営業時間短縮の要請の検討	一定の業種 ※3 の休業、営業時間短縮の要請
	会食	（共通事項に留意）		可能な範囲で規模縮小・時間短縮	4人以下、2時間以内 ※4 （ワクチン・検査パッケージ等の活用により緩和※5）	4人以下、2時間以内 ※4（ワクチン・検査パッケージ等の停止の検討）
	イベント等	（国の基本的対処方針、業種別ガイドライン等に基づき対応）			「人数」、「収容率」上限の設定を検討 （ワクチン・検査パッケージ等の活用により緩和※5）	「人数」、「収容率」上限の設定（ワクチン・検査パッケージ等の停止の検討）
	県立学校	市町村毎の感染状況等を踏まえて判断 ※6				
	県立施設		開館		使用制限の検討	
他県との往来	全国の感染状況と感染拡大のリスク等を踏まえて判断					

※1 判断指標については、「最大確保病床の占有率」や入院中の重症者数等のほか、従来活用してきた各種指標（直近7日間の新規感染者数、感染経路不明割合、PCR陽性率等）も考慮し、ステージを総合的に判断する。また、患者の発生が一部の地域に限定される場合は、当該地域のみを「注意」「警戒」とするなど、地域の実情に応じて柔軟に判断することがある。

※2 感染が急速に拡大し、医療提供体制のひっ迫が見込まれる場合等においては、強い行動制限を要請する場合がある。

※3 休業等を要請する「一定の業種」については、県内の感染事例や国の基本的対処方針等を考慮して決定するものとする。第三者認証制度の適用店舗については、営業時間短縮の要請を行わない場合もある。

※4 同居の家族のみの会食は、人数制限の対象としない。

※5 「ワクチン・検査パッケージ制度」又は「対象者に対する全員検査」を活用することにより、制限を緩和するもの

※6 県立学校については、文部科学省の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」や県教育委員会独自の基準に基づき、市町村毎の感染状況等を踏まえ、休業等を判断するものとする。



# 県内の感染状況を踏まえた対応方針、県民・事業者の皆さまへのお願い（1/2）

「感染症対応の目安」におけるステージ：特別警戒（赤）（令和4年3月18日時点）

## 3月19日からのお願い（4月3日まで）

### ○県民の皆さまへ

- (1) 不織布マスクの正しい着用、3密の回避、十分な換気対策、こまめな手指消毒をはじめとした**基本的な感染防止対策を徹底**してください（特に**重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方、ワクチン未接種の方**）。
- (2) 家庭内での感染事例が多く報告されています。部屋の換気、共有部分の消毒、タオルや食器の共用を避けるなど、**家庭での感染防止対策の徹底**をお願いします。特に**重症化リスクの高い方々と同居している家庭**では、**家庭内においても会話の際などには、マスクの着用**をお願いします。
- (3) 接触確認アプリ「COCOA」をインストールしましょう。
- (4) 感染者やその家族、医療従事者等に対し、誹謗中傷や差別的な行為を行わないようにしてください。
- (5) **症状のある方は、検査協力医療機関での受診**をお願いします（行政検査として無料）。  
また、**無症状でもご不安のある方は、県が設置する検査会場や薬局等で無料検査**を受けることができます。
- (6) ワクチンの3回目接種により、発症や重症化を防ぐ効果が回復するとされています。メーカーにこだわることなく、できるだけ**早期に3回目のワクチン接種**をお願いします。

### ○事業者の皆さまへ

- (1) 業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策（特に、従業員のマスク着用）を徹底していただくようお願いします。
- (2) 室内の十分な換気、こまめな手指消毒、共有部分の消毒など、基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。
- (3) 在宅勤務（テレワーク）や休暇取得の促進等により、出勤者数削減の取組を推進していただくようお願いします。
- (4) 時差出勤等、人との接触機会を低減する取組を推進していただくようお願いします。
- (5) 医療機関や高齢者施設においては、感染防止対策の徹底・レベルアップをお願いします。

## 1 会食について

- (1) 同一グループの同一テーブルでの会食は**4人以下**（※1、2）とし、時間は、**2時間以内**にさせていただくようお願いします。  
**飲食店での会食**にあたっては、できる限り「**高知家あんしん会食推進の店**」の認証店を利用させていただくようお願いします。  
※1 同居の家族のみの会食は、人数制限の対象としません。  
※2 **認証店では、利用者に対する全員の陰性が確認された場合は、「5人以上の会食」も可能(注)とします。**
- (2) 会話が主となる時間帯には、できる限りマスクの着用を励行するなど、飛沫感染の防止に努めてください。
- (3) 特に、飲酒の場などでの「献杯・返杯」や「大声での会話」、「マスクを外してのカラオケ」など、感染リスクの高い行動は、控えるようお願いします。（注）**全員の陰性確認により、制限の緩和を希望する認証店は、県への届出が必要です。**



# 県内の感染状況を踏まえた対応方針、県民・事業者の皆さまへのお願い（2 / 2）

「感染症対応の目安」におけるステージ：特別警戒（赤）（令和4年3月18日時点）

3月19日からのお願い（4月3日まで）

## 2 外出について

- (1) 外出の際には、基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。
- (2) **混雑した場所、換気の悪い場所や感染対策が十分でない施設など感染リスクが高い場所への外出は極力控えてください。**

## 3 他県との往来について

- (1) **「まん延防止等重点措置の対象地域（東京都等18都道府県）」など、感染拡大地域との往来は極力控えてください（3/21まで）。**
- (2) 発熱などの症状がある方や体調の悪い方は、他県との往来を控えてください。

## 4 イベント等について

開催にあたっては、以下の点に注意したうえで、業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策を徹底してください。

- (1) 参加人数が5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催については、県へイベント開催の2週間前までに「感染防止安全計画」を提出してください。  
「感染防止安全計画」を策定し、県による確認を受けたイベントは、人数上限は収容定員までかつ収容率の上限を100%とします。 ※「大声なし」が前提
- (2) (1) 以外のイベントの人数上限は、5,000人又は収容定員50%以内のいずれか大きい方とします。  
収容率は、「大声なし」のイベント等は100%、「大声あり（注）」のイベント等は50%とします。  
※収容率と人数上限でどちらか小さいほうを限度（両方の条件を満たす必要）  
感染防止策等を記載した「チェックリスト」を作成して、ホームページ等で公表し、イベント終了日から1年間保管してください（県への提出は不要です）。

## 5 県立施設等について

業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策を徹底したうえで、通常どおり開館しています。

## 6 県立学校について

- (1) **春休み期間中の部活動は、1日あたり2時間以内で、週休日等を含め週5日までに制限**します。  
**ただし、公式大会の2週間前からは、1日3時間以内の活動を週休日等を含め週5日まで可能**とします。  
なお、県内外における練習試合等は引き続き禁止します。
- (2) 補習は、感染防止対策を徹底したうえで、人数制限やオンラインの活用など工夫して実施します。

(注) 大声を「観客等が通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」と定義し、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとします。


# 会食時の留意点（県民の皆様へのお願い）

会食の際はしっかりと感染防止対策を講じたうえで楽しみ下さい。

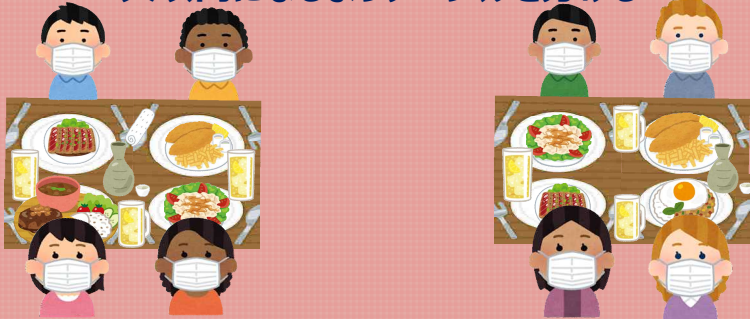
- ① 1テーブルは4人以下で！時間は2時間以内で！（同居家族のみの場合は、人数制限はありません。）
- ② 会話の時はマスクを着用。「大声での会話」は控えて！箸やコップの使い回しはしないで！献杯・返杯もダメ！
- ③ 飲食店を利用する際は、できる限り「高知家あんしん会食推進の店」の認証店を選びましょう。

例) 8名のグループ

(同居家族のみの場合以外)



4人以内になるようテーブルを分ける



会食中はテーブル間の移動はNG！



1つのテーブルに5人以上で座る  
(テーブルをつなげて5人以上になる)



テーブル間を移動する



注) 「対象者全員検査」活用プロジェクト(\*)を活用することで、こうした会食も可能。

(※) 「対象者全員検査」活用プロジェクトとは、対象者全員検査(※1)で陰性が確認され、認証店(※2)で会食する場合に人数制限等を緩和する制度です。

(※1) 臨時PCR検査センター等で実施する無料検査

【[https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/010101/files/2022031800136/file\\_20223185141020\\_1.pdf](https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/010101/files/2022031800136/file_20223185141020_1.pdf)】

(※2) 認証店のうち、制限の緩和を県に届出した店 【<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/131901/2022030400207.html>】

## プロジェクト内容

- ・「高知県中央部臨時PCR等検査センター（オーテピア西敷地）」と「地域の登録事業者」で検査ができます ※令和4年3月18日時点の登録事業者 46ヶ所
- ・5人以上の利用は会食等の4日前までに要予約
- ・結婚式場や宿泊施設等、利用者数が多い施設は「検査実施事業者」として登録することにより、直接会場で抗原定性検査ができます
- ・こうした取組を積極的に広報し推奨



## 対象店

- ・「高知家あんしん会食推進の店認証店」の内、「飲食店等のワクチン検査パッケージ制度等登録店」  
※令和4年3月14日時点の登録店 490店舗

## 実施期間

- ・令和4年3月7日より令和4年~~3月31日~~まで

令和4年4月10日まで**延長予定**とし、  
歓送迎会需要に対応！  
(延長に係る予算は令和4年度当初予算で対応)

# 新型コロナワクチン3回目接種率及び高知新港接種実績等

## 【年代別接種率】

	R4/3/16時点			R4/3/10時点			差		
	1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目
高知県12歳以上	86.77%	85.61%	38.29%	86.71%	85.56%	34.26%	0.06%	0.05%	4.03%
(高知県18歳以上)	—	—	40.53%	—	—	36.26%	—	—	4.27%
全国12歳以上	88.97%	87.57%	35.91%	88.83%	87.50%	31.18%	0.14%	0.07%	4.73%
(全国18歳以上)	—	—	38.14%	—	—	33.13%	—	—	5.01%
65歳以上	90.74%	90.22%	71.23%	90.76%	90.23%	65.41%	-0.02%	-0.01%	5.82%
60～64歳	87.17%	86.79%	30.29%	87.10%	86.72%	22.07%	0.07%	0.07%	8.22%
50歳代	86.64%	86.18%	22.57%	86.62%	86.15%	18.41%	0.02%	0.03%	4.16%
40歳代	79.76%	79.13%	18.44%	79.84%	79.19%	16.30%	-0.08%	-0.06%	2.14%
30歳代	76.08%	75.16%	16.38%	76.04%	75.10%	14.75%	0.04%	0.06%	1.63%
20歳代	78.52%	77.31%	14.19%	78.40%	77.17%	12.68%	0.12%	0.14%	1.51%
12～19歳	72.05%	70.59%	1.26%	72.14%	70.62%	0.89%	-0.09%	-0.03%	0.37%
(18～19歳)	—	—	4.88%	—	—	3.43%	—	—	1.45%

6日間で、25,861人が  
3回目のワクチンを接種

・デジタル庁提供データを元に作成

・分母は総務省「令和3年住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」による18歳以上人口

※18歳～19歳人口は、15～19歳人口からの推計値を使用

## 【高知新港ワクチン接種実績と予約状況】

2/19 (土)	2/20 (日)	2/23 (水・祝)	2/26 (土)	2/27 (日)	3/5 (土)	3/6 (日)	3/12 (土)	3/13 (日)	3/19 (土)	3/20 (日)	3/21 (月・祝)
609人	600人	671人	729人	728人	859人	840人	832人	817人	954人	942人	911人

・高齢者を中心に実施（各日600人）

・加えて、職域接種を順次拡大（対象：警察官、教職員、保育士、県職員）